

岩手県立黒沢尻北高等学校

創立 100 周年記念事業協賛会

解散総会・令和 6 年度第 3 回役員会

期日：令和 7 年 2 月 14 日（金）

時間：17：30～

場所：ブランニュー北上

100年の歴史 3万の青春

<次第>

- 1 開会のことば
- 2 協賛会副会長あいさつ
- 3 校長あいさつ
- 4 経過報告
- 5 協議
 - (1) 各事業報告について
 - 記念式典・祝賀会
 - 記念誌編集
 - 記念行事
 - 記念事業及び黒陵景観整備
 - 募金
 - (2) 決算報告について
 - (3) 今後の業務について
 - (4) 協賛会の解散について
 - (5) その他
- 6 その他
- 7 閉会のことば

岩手県立黒沢尻北高等学校創立100周年記念事業協賛会会則

(名称)

第1条 本会は「岩手県立黒沢尻北高等学校創立100周年記念事業協賛会」と称する。

(目的)

第2条 本会は、令和6年の創立100周年にあたり、記念事業を行い、併せて学校の発展に寄与することを目的とする。

(会員)

第3条 本会は次の会員をもって組織する。

- (1) 黒沢尻北高等学校同窓会（黒陵会正会員）
- (2) 黒沢尻北高等学校教育振興会会員
- (3) 黒沢尻北高等学校職員
- (4) 本会の趣旨に賛同する者

(事業)

第4条 本会はその目的達成のため、次の事業を行う。

- (1) 記念式典・祝賀会事業
- (2) 記念誌編集事業
- (3) 記念行事事業
- (4) 記念事業及び黒陵景観整備事業
- (5) 募金事業

(委員会)

第5条 第4条に規定する事業ごとに次の委員会を置く。

- (1) 記念式典・祝賀会委員会
- (2) 記念誌編集委員会
- (3) 記念行事委員会
- (4) 記念事業及び黒陵景観整備事業委員会
- (5) 募金委員会

2 委員長は、所属委員会の構成と委員の決定を行う。

3 委員会は、委員長が必要と認める場合、随時これを招集し、事業についての一切を審議する。

(役員等)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 委員会委員長 各1名
- (4) 委員会副委員長 各若干名
- (5) 監事 若干名

2 本会の事業を円滑に推進するため、顧問、参与を置くことができるものとする。

(役員の仕事)

第7条 役員の仕事は次のとおりとする。

- (1) 会長は本会を総括し本会を代表する。
- (2) 副会長は会長を補佐する。会長が不在のときには、会長の職務を行うことができる。
- (3) 委員会委員長は各事業について一切を主宰する。
- (4) 委員会副委員長は委員長を補佐する。
- (5) 監事は会計の監査を行う。

(役員等の任期)

第8条 役員等の任期は本会の解散時まで継続することを原則とする。

2 役員等の異動については、年度毎に役員会がこれを審議し会長が委嘱する。

(総会)

第9条 総会は本会の最高議決機関であり、出席者の過半数または書面決議をもって決する。

2 必要ある場合、会長が随時これを招集し、事業計画及び予算、事業報告、会計報告、会則変更その他の必要事項について審議し決定する。

3 総会の議長は会長が務める。

4 総会の構成員は次のとおりとする。

- (1) 本会の役員
- (2) 会長が必要と認める者

(役員会)

第10条 役員会は、会長が必要ある場合、随時これを招集し、会長が議長を務め、本会の目的を達成するために必要な事項の一切について審議し、会長の決裁をもって決定する。

2 総会の原案は役員会が決定する。

(事務局)

第11条 本会会務を処理するために事務局を置き、事務局長、事務局員は会長が任命する。

2 事務局は黒沢尻北高等学校内に置く。

3 事務局に職員を配置することができる。職員の賃金その他の待遇については別途役員会にて定める。

(会計)

第12条 本会の事業運営に関わる費用は、募金その他の収入によるものとする。

2 会計は、本会設立時から始まり、解散時までとする。

(解散)

第13条 本会は第2条の目的を達成したときに解散する。

附 則 この会則は、本会設立総会の開催日（令和3年9月22日）より施行する。

令和4年5月1日 一部改正 （施行 令和4年4月1日）

経過報告（設立総会以後）

令和3年

- 4月 8日（木） 同窓会会長との打ち合わせ
4月23日（金） PTA役員会 記念事業への協力要請
5月 7日（金） 校務運営委員会
5月13日（木） 同窓会会長・副会長会議
6月 4日（金） 記念事業に関する職員アンケート〆切
6月21日（月） 同窓会・PTA・学校三者協議
7月 7日（水） 校務運営委員会
7月13日（火） 職員会議で概要説明
7月29日（木） 創立100周年記念事業協賛会設立準備会
9月22日（水） 創立100周年記念事業協賛会設立総会
10月 6日（水） **【記念事業】**
駐車場用地買収のための打ち合わせ（会長・校長・事務局長）
11月22日（月） **【記念誌編集】** 第1回記念誌編集委員会
11月29日（月） **【記念事業】** 地権者との面談（会長・校長・事務局長）
12月 9日（木） **【記念事業】** 土地境界確定測量・土地地積更正登記について依頼

令和4年

- 2月 7日（月） **【記念事業】** グラウンド整備に関する見積もり取得
9日（水） **【事務局】** 令和3年度役員会の中止に関する文書発送
14日（月） **【事務局】** 校内第1回企画調整委員会
21日（月） **【募金】** クラウドファンディング立ち上げの打ち合わせ
(副委員長・事務局長・ファンド担当者)
3月 7日（月） **【事務局】** 校内委員会打ち合わせ
17日（木） **【記念誌編集】** 第2回記念誌編集委員会
28日（月） **【募金】** クラウドファンディング立ち上げ等の打ち合わせ
(委員長・副委員長・事務局長)
29日（火） **【記念誌編集】** 印刷業者説明会
4月 1日（金） **【記念式典】** 打ち合わせ（委員長・副委員長・事務局長）
4日（月） **【募金】** クラウドファンディング立ち上げの打ち合わせ
(副委員長・ファンド担当者)
13日（水） 令和3年度会計監査
19日（火） 令和4年度第1回役員会
20日（水） **【記念誌編集】** 印刷業者選定に関わる打ち合わせ
5月 1日（日） 令和4年度協賛会総会

- 5月19日(木) 【記念誌編集】第3回委員会
- 6月11日(土) 【募金】クラウドファンディング第1期終了
- 7月22日(金) 【記念誌編集】第4回委員会
- 28日(木) ※同窓会会長副会長会議
- 8月31日(水) 【記念式典・祝賀会】第1回委員会
- 9月1日(木) 【記念事業及び黒陵景観整備事業】第1回委員会
- 6日(火) 第2回役員会
- 9月8日(木) 【校内委員会】企画調整委員会
- 30日(金) 【記念誌編集】第5回委員会
- 【記念事業及び黒陵景観整備事業】打ち合わせ
- 10月26日(水) 【記念行事】後期生徒総会
- 生徒に100周年記念事業に関する説明及びアンケート実施
- 11月10日(木) 【記念事業及び黒陵景観整備事業】第2回委員会
- 25日(金) 関西黒陵会佐々木会長来校 会長・校長と懇談
- 【記念誌編集】第6回委員会
- 令和5年
- 2月2日(木) 【記念誌編集】第7回委員会
- 9日(木) 【校内委員会】企画調整委員会
- 3月3日(金) 昆野芳行氏(42回生 孫屋敷在住)自作の水墨画寄贈
- 3月8日付岩手日日新聞に掲載
- 31日(金) 【記念行事】校内委員会と生徒会執行部との懇談
- 4月13日(木) 令和4年度会計監査
- 18日(火) 第3回役員会
- 5月1日(月) 令和5年度第1回協賛会総会
- 5月2日(火) 【校内委員会】企画調整委員会①
- 5月18日(木) 【記念事業および黒陵景観整備】第3回委員会
- 5月25日(木) 【記念誌編集】第8回委員会
- 6月2日(金) 【校内委員会】企画調整委員会②
- 6月6日(火) 【記念式典・祝賀会】岩手日報社と新聞広告に関する打ち合わせ
- 6月8日(木) 【記念事業】第4回委員会
- 6月12日(月) 【記念式典・祝賀会】第2回委員会
- 6月27日(火) 【記念事業および黒陵景観整備】
- 駐車場整備に関わる現地説明会 5社参加
- 6月29日(木) 【記念式典・祝賀会】祝賀会に関する打ち合わせ
- 6月30日(金) 【記念誌編集】第9回委員会
- 7月3日(月) 【記念式典・祝賀会】第3回委員会

- 7月 4日 (火) 【記念行事】懸垂幕完成 校舎正面に掲示
- 7月10日 (月) 【校内委員会】企画調整委員会③
- 7月28日 (金) 【記念事業および黒陵景観整備】駐車場提案書提出〆切
- 8月 6日 (日) 【記念行事】
みちのく芸能まつりにおいて100周年告知花火打ち上げ
- 8月 9日 (水) 【記念事業および黒陵景観整備】駐車場プロポーザル
業者選定委員会
- 8月 9日 (水) 【記念式典・祝賀会】第4回委員会
- 8月17日 (木) 【校内委員会】企画調整委員会④
- 8月17日 (木) 【記念誌編集】第10回委員会
- 8月26日 (土) 令和5年度第2回役員会 (プランニュー北上)
- 9月 4日 (月) 【記念式典・祝賀会】プランニュー北上と打ち合わせ
- 9月 5日 (火) 【募金】委員会打ち合わせ
(委員長、三田紀房氏、コルク中村氏、菊池広人氏、高橋知己副委員長)
- 9月15日 (金) 【募金】北上市役所へ補助金に関する陳情
(会長、委員長、校長、副校長)
- 9月20日 (水) 【記念事業】佐藤組・次元と打ち合わせ
- 9月26日 (火) 【記念事業】第4回委員会
- 9月28日 (木) 【記念誌編集】第11回委員会
- 9月28日 (木) 【記念事業】第5回委員会
- 10月 3日 (火) 【募金】三田氏記者会見に関する打ち合わせ (オンライン)
- 10月 3日 (火) 【募金】委員会打ち合わせ
- 10月 4日 (水) 【事務局】会長との打ち合わせ
- 10月10日 (火) 【募金】三田紀房氏記者会見
- 10月 中旬 【募金】花巻市、西和賀町、金ヶ崎町に補助金申請
- 10月24日 (火) 【記念事業】東北電力と打ち合わせ (花北電力センター 穂積氏)
第6回委員会
- 10月30日 (月) 【記念行事】生徒会執行部打合せ
- 11月 1日 (水) 【記念事業】県道工事施工承認事前協議 (佐藤組、振興局土木部)
- 11月 2日 (木) 【記念誌編集】第12回委員会
- 11月 9日 (木) 【記念式典・祝賀会】 校内委員打ち合わせ
- 11月15日 (水) 【募金】委員会打ち合わせ
- 11月20日 (月) 【記念行事】生徒会執行部打合せ
- 12月 6日 (水) 【記念行事】生徒会執行部打合せ
- 12月 7日 (木) 【記念誌編集】第13回委員会
- 12月13日 (水) 【校内委員会】企画調整委員会⑤

- 12月19日(火) 【記念式典・祝賀会】校内委員打ち合わせ
- 12月20日(火) 【事務局】同窓生への100周年記念事業等告知冊子発行
- 12月25日(月) 【記念式典・祝賀会】第5回委員会
【記念事業】委員会打ち合わせ
- 12月26日(火) 【記念事業】地権者との用地取得交渉
- 12月末 【記念編集】入稿〆切(編集委員執筆分)
- 令和6年
- 1月27日(土) 【事務局】PTA会員への100周年記念事業等告知(Classiにて)
- 1月31日(水) 【校内委員会】企画調整委員会⑥
- 2月9日(金) 【記念式典・祝賀会】記念式典・祝賀会出席申し込み〆切
- 2月15日(木) 令和5年度第3回役員会・第2回総会
- 3月14日(木) 【記念式典・祝賀会】打ち合わせ
- 3月21日(木) 【記念事業】第7回委員会
【記念式典・祝賀会】第5回委員会
- 3月22日(金) 【記念行事】業者との打ち合わせ
- 4月7日(日) 校地開放①(来校者約20名)
- 4月10日(水) 【記念事業】第8回委員会
協賛会会計監査
- 4月11日(木) 【記念誌編集】第14回委員会
【記念式典・祝賀会】さくらホール feat. ツガワとの打ち合わせ
- 4月12日(金) 【記念式典・祝賀会】打ち合わせ
- 4月13日(土) 校地開放②(来校者約500名)
- 4月17日(水) 令和6年度第1回役員会・第1回総会
- 4月20日(土) 校地開放③
- 4月24日(水) 【記念行事】記念行事打ち合わせ
- 4月25日(木) 【式典・祝賀会】祝賀会打ち合わせ
- 4月26日(金) 【式典・祝賀会】記念式典祝賀会委員会
- 4月30日(火) 【式典・祝賀会】記念式典打ち合わせ
- 5月1日(水) 創立100周年記念行事
【式典・祝賀会】記念式典係打ち合わせ
【事務局】岩手日報紙上に創立100周年告知広告掲載
- 5月3日(金) 創立100周年記念式典・講演会・祝賀会挙行
- 5月8日(水) 【事務局】(株)AACネットワークと新聞広告TVCMに関して打ち合わせ
- 5月15日(水) 【記念事業】正門前駐車場整備本契約締結
- 5月21日(火) 【募金】金ヶ崎町より補助金入金
- 5月24日(金) 【募金】募金委員会打ち合わせ

- 5月26日(日) 【記念行事】創立100周年記念音楽部定期演奏会
- 5月28日(火) 【記念事業】駐車場整備の電柱移設に関する業者との打ち合わせ
- 6月1日(土) 【記念行事】創立100周年記念招待試合(硬式野球部OB会主催)
- 6月14日(金) 【記念事業】佐藤組との打ち合わせ
- 6月15日(土) 【事務局】読売新聞紙上に創立100周年告知広告掲載
- 6月20日(木) 【記念事業】記念事業及び黒陵景観整備委員会
- 6月21日(金) 【事務局】テレビ岩手にて100周年TVCMオンエア(～27)
- 6月27日(木) 【記念事業】駐車場整備の設計に係わる業者との打ち合わせ
- 7月4日(木) 【募金】企業宛て寄付依頼文書第2弾発送
- 7月10日(水) 【募金】クラウドファンディング再開
【記念事業】佐藤組との打ち合わせ
- 7月11日(木) 【校内委員会】企画調整委員会⑦
- 7月13日(土) 【記念行事】創立100周年記念吹奏楽部第62回定期演奏会
- 7月18日(木) 【記念事業】校内打ち合わせ
- 8月9日(金) 【記念誌編集】第15回委員会
- 8月18日(日) 【記念行事】陸上競技部 盛岡第一高等学校との対抗戦
- 8月20日(火) 【校内委員会】企画調整委員会⑧
- 8月30日(金) 創立100周年記念黒陵祭(校内公開)
- 8月31日(土) 創立100周年記念黒陵祭(一般公開)
- 9月4日(水) 協賛会令和6年度第2回役員会
- 9月19日(木) 【記念事業】校内打ち合わせ
- 10月28日(月) 【記念事業】記念事業及び黒陵景観整備委員会
- 11月6日(水) 【記念事業】正門前駐車場整備工事竣工
- 11月8日(金) 【記念事業】正門前駐車場整備除幕式
- 11月14日(木) 【記念誌編集】第16回委員会
- 12月23日(月) 【記念誌編集】校正作業
- 12月24日(火) 【校内委員会】企画調整委員会⑨
- 12月31日(火) 【募金】クラウドファンディング受付終了
- 令和7年
- 1月12日(日) 伊藤彬会長ご逝去
- 1月17日(金) 【記念誌編集】校正作業・校長確認
- 1月20日(月) 【募金】募金終了
- 1月24日(金) 【記念誌編集】校了
- 2月3日(月) 同窓会副会長会議
- 2月6日(木) 【校内委員会】企画調整委員会⑩
- 2月14日(金) 協賛会令和6年度第3回役員会および解散総会

岩手県立黒沢尻北高等学校創立 100 周年記念事業協賛会

記念式典・祝賀会委員会事業報告書

- 1 事業名 創立100周年記念式典・祝賀会
- 2 期 日 令和6年5月3日(日)
- 3 内 容 式典(講演会) 10:00 北上市文化交流センター
さくらホール feat.ツガワ大ホール
祝賀会 13:30 プランニュー北上
~15:30
- 4 結 果
 - ・式典の参加者は来賓85名、来賓以外231名、生徒653名、職員59名で、合計1028名だった。
 - ・式典に続き、11:20~12:20で本校48回生 三田紀房氏から『黒陵日本一計画』と題して、ご講演をいただいた。「東大は黒陵生にとって目指そうと思えば手に届く存在だ」「チャンスに乗ることが人生の大きな成功につながる」など先生のことばは多くの生徒たちを勇気づけるものだった。
 - ・祝賀会参加者は188名、式典会場からはバス2台ピストン輸送で移動した。
 - ・アトラクションは鬼柳鬼剣舞が演舞し、校歌では応援部 OB が黒陵歌等も披露し、盛大な祝賀会となった。
- 5 その他
 - ・祝賀会受付付近で応援部の手拭販売、閉会時には黒陵まんじゅうの販売を行った。

記念誌編集委員会事業報告

1 【報告事項】進捗状況について

- (1) 記念誌編集作業は令和 7 年 1 月 24 日に校了。令和 7 年 2 月 28 日に卒業生に配布予定。
- (2) 献本先リストおよび購入者送付先リストを確認中。
- (3) ①完成・納品時 (R7.2) に協賛会会計より 9,900,000 円を川嶋印刷に一括で支払いをする。
②協賛会会計の記念誌発行費は 11,720,000 円。
③記念誌は 2,000 部印刷。

2 【承認を求める事項】今後の記念誌販売について

(1) R8 年度以降の入学生への販売

90 周年誌は 90 周年後の 4 年間、新入生、新任職員に販売。今回は R7 入学生への販売のみの想定であったが、残部が多いため、R8 年度以降の入学生へも販売したい。

(2) 一般販売希望は 1 月末締切時点で 157 冊。

※参考

- (1) 製作費単価税込 4,950 円。
- (2) ①販売価格税込 5,000 円とする。
②一般販売分は本体価格税込 5,000 円 + 発送費とする。
- (3) 発送については川嶋印刷に作業委託。1 件 200 円 (専用封筒印刷費込)。
- (4) ①郵送料についてはゆうパック料金 (川嶋印刷と日本郵便の契約額)。
②岩手県内 718 円、東北・関東・信越 768 円、北陸・東海 848 円、北海道・近畿 941 円、中国・四国 1,134 円、九州・沖縄 1,477 円。
③以上を勘案して、郵送料は一律 800 円と設定する。
- (5) 一般販売額は本体価格 5,000 円 + 作業委託料 200 円 + 郵送料 800 円 = 6,000 円。
- (6) 今年度販売数は学校分約 700 冊 + 献本 230 冊 + 一般販売 157 冊 = 1,087 冊

記念行事委員会事業報告書①

- 1 事業名 5月1日「黒陵100周年記念行事」
- 2 期 日 令和6年5月1日(水) 9:30~12:30
- 3 内 容

生徒会企画として、「100年の歴史、3万の青春」のテーマのもと、これまでの黒陵の歴史を振り返りながら、先輩方がこの学び舎で送った青春を共有し、現在在籍している生徒たちの活動(青春)も共有するイベントを実施することで、黒陵100周年という記念すべき年を学校全体で盛り上げた。

第1部として生徒会執行部が PP や動画でこれまでの黒陵の歴史や活動を振り返った。第2部として文化部発表会を実施した。(ギターミュージッククラブ、音楽部、書道部、吹奏楽部)また、第一体育館前廊下で写真部と美術部の作品を展示した。最後にグラウンドにて、本校 OB 堀内さんの御協力のもと、バルーンリリースイベントを実施した。
- 4 結 果

当日は全校生徒の他、約200名の保護者や卒業生が来場し、大いに盛り上がった。生徒会の発表はこれまでの黒陵の歴史をうまくまとめていて、在校生にとっても学びのある内容だった。文化部発表会はプロの音響や照明の中で、素晴らしいパフォーマンスをおこなった。バルーンリリースイベントでは全校生徒と来場者で100の人文字を作り実施し、バルーンをリリースした瞬間には大きな歓声が起こった。
- 5 その他 特になし

岩手県立黒沢尻北高等学校創立100周年記念事業協賛会

記念行事委員会事業報告書②

1 事業名 100周年記念各部活動

2 内容 ①音楽部

事業名 黒陵創立100周年第34回音楽部定期演奏会

期日 令和6年5月26日(日)

場所 北上市文化交流センターさくらホール

内容 演奏は四部構成が行われ、110名が来場し、音楽部の素晴らしい歌やダンスを堪能した。

②硬式野球部

事業名 黒沢尻北高等学校創立100周年記念招待試合

期日 令和6年6月1日(土)

場所 北上信金ボールパーク

内容 宮城県利府高等学校と対戦した。利府高等学校の初代監督を務めた小田島修氏が本校OBという縁があり、実施された。
10対1で敗戦した。

③吹奏楽部

事業名 創立100周年記念吹奏楽第62回定期演奏会

期日 令和6年7月13日(土)

場所 北上市文化交流センターさくらホール

内容 第一部のコンクールステージ、第二部のポップステージともに、900名を超える来場者の皆さんに楽しんでいただき、非常に盛り上がった演奏会となった。

④陸上競技部

事業名 黒陵創立100周年記念第86回盛岡第一高校対抗戦

期日 令和6年8月18日(日)

場所 ウェスタンデジタルスタジアムきたかみ

内容 休戦していた盛岡第一高校との対抗戦を復活し実施した。
両校の校長、陸上競技部OB会長も出席した中で、熱い対戦を繰り広げた。本校が勝利し、通算59勝となった。

記念行事委員会事業報告書③

- 1 事業名 100周年記念黒陵祭
- 2 期 日 令和6年8月30日（金）～8月31日（土）
- 2 内 容
- ①同窓会展示
- 場 所 本館2階3年5組
- 内 容 本校の100年間の資料を展示した。開校時の新聞記事、校舎模型、戦時中の校務日誌、黒陵祭の歴史等を展示した。
また100年間の年表を掲示し、そこに在校生や卒業生に当時の思い出等を付箋で貼ってもらい、思い出を共有した。
- ②100周年記念スタンプラリー
- 場 所 本館
- 内 容 校舎内の9箇所に生徒会執行部が作成したスタンプを置き、全てのスタンプを見つけて完成した人に、100周年記念缶バッジをプレゼントした。
- ③100人旗振り
- 場 所 第一体育館
- 内 容 応援部 OB 会が企画し、応援部 OB と生徒の計110名余りで、エール等の旗振りを行い、それに合わせて全校生徒が声を出した。雨天でグラウンドから第一体育館へ変更になったが、100人の旗振りは壮観で、100周年の記念すべき年を多いに盛り上げた。
- ④100周年記念文化部発表会
- 場 所 第一体育館
- 内 容 GMC、放送、演劇、音楽、ダンス同好会、書道、吹奏楽部がそれぞれ発表した。多くの観客が訪れ、大変盛り上がった。
- ⑤100周年記念黒陵グッズ販売
- 場 所 本館2階3年5組教室
- 内 容 黒陵饅頭、100周年記念 T シャツ、100周年記念手ぬぐい等を販売した。黒陵饅頭は完売し好評であった。

岩手県立黒沢尻北高等学校創立 100 周年記念事業協賛会
記念事業及び黒陵景観整備委員会事業報告書

- 1 事業名 正門付近駐車場整備工事
- 2 内容

令和3年9月に100周年記念事業協賛会が発足し、記念事業の一環として、正門付近に生徒送迎乗降用の駐車場を整備し、これを県に寄付することを本記念事業協賛会の記念事業委員会で承認された。

寄附目的は本校生徒送迎用の駐車スペースがなく周辺の県道の交通の妨げとなっていることからその解消、交通安全の確保のため、また、周辺の景観整備に寄与するためであること。

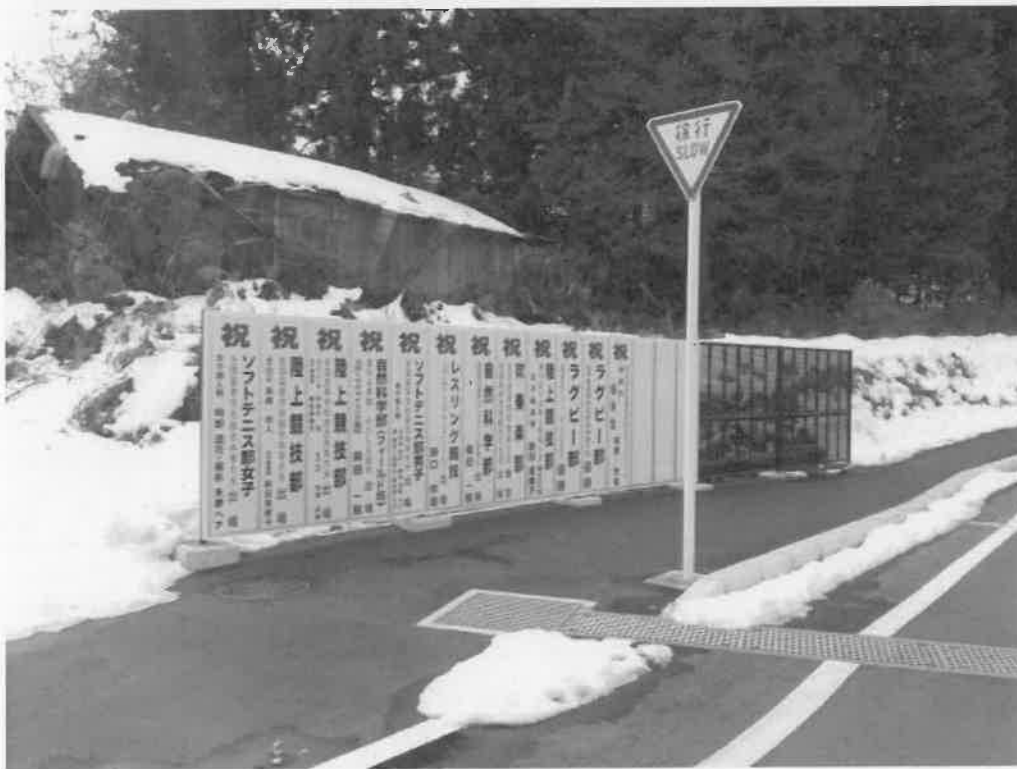
これをうけ、本事業達成のため令和5年8月に設計・施工者選定のためのプロポーザルを実施、設計を有限会社設計集団次元、施工を株式会社佐藤組に決定。施行に当たって電柱の移設が必要となり、東北電力ネットワーク株式会社に協力いただいた。

施行に当たっては施行場所の土地を取得後、令和6年5月に契約を締結し令和6年11月6日に竣工した。その後11月8日に駐車場整備除幕式を挙行した。

駐車場にはエントランス門扉を設置、校章、校名の銘板を入れ、反対の面には御芳志者の方々の御芳名の入った銘板を整備予定。また、脇には横断幕や生徒の活躍を掲げることのできるフェンスも施工し、次の100年に向けた過去と未来を結び、愛着を持ってもらえる設備を整備した。

岩手県に寄附採納手続きし、引き渡しの後、岩手県の財産として登録していただいた。
- 3 結果 報告日現在、駐車場は順調に送迎用としてご利用いただいていること。隣接の県道の渋滞の緩和、解消されていること。
- 4 その他 残予算は東大励志プロジェクト基金に活用されることとなるが、募金額が予算額に達せず、グラウンド整備は断念することとなった。

【完成写真】



岩手県立黒沢尻北高等学校創立 100 周年記念事業協賛会

募金委員会事業報告書

- 1 事業名 創立100周年記念事業募金事業
- 2 期間 令和5年～令和7年1月20日
- 3 内容 同窓会報等による同窓生への募金呼びかけ
近隣の企業に対する募金依頼
同窓会支部総会・回生ごとの同窓会・吹奏楽部定期演奏会・黒
陵祭等のイベントにおける募金活動
100周年記念Tシャツ・黒陵まんじゅう等の販売
北上市・西和賀町・花巻市・金ケ崎町への補助金交付依頼
- 4 結果
- ・募金総額は37,773,508円となった。内訳は別紙のとおりである。
 - ・目標金額(66,000,000円)に約2,800万円届かない結果となり、記念事業の内容を削らざるを得なくなったことは残念であった。目標金額を高く設定したこともあるが、コロナ禍が明けたばかりの募金活動は厳しいものであった。
 - ・近隣の企業からの寄付金は思うほど伸びなかった。同窓生に関しても、最近の同窓会費の納入状況が反映された結果となっている。
 - ・イベントにおいては、小口の募金が多く集まった。関心の高さはあったのだと感じる。Tシャツ・黒陵まんじゅうは予想以上に好評であった(ただし、売り上げに対する儲けは多くはなかった)。
 - ・補助金に関しては、各自治体より協力をいただいた。特に北上市からは会長のご尽力もあり、多額の補助金をいただき、その関連で行った学校開放も大好評であった。
- 5 その他 なし

100周年募金内訳

R7.2.5現在

大項目	小項目	小項目計	大項目計
クラウドファンディング			16,451,000
協賛会口座受け付け分			9,604,120
	法人	2,920,000	
	個人	6,684,120	
各支部・回生・吹奏楽部定演等			1,289,497
Tシャツ等売り上げ			228,800
市町村よりの補助金			10,200,000
	北上市	10,000,000	
	西和賀町	100,000	
	花巻市		
	金ケ崎町	100,000	
預金利息			91
合計			37,773,508

岩手県立黒沢尻北高等学校創立 100 周年記念事業協賛会

決算報告について

- 解散総会における決算報告は、令和 7 年 1 月末までのものとする。
解散総会後も、総務費・記念誌編集費・記念事業費等の支出予定があるため。
- 最終的な決算報告は令和 7 年度同窓会総会（令和 7 年 5 月 1 日）にて行う。
監査は令和 7 年 4 月 10 日同窓会監査の際に実施。
同窓会総会後に、100 周年ホームページにて公開。

岩手県立黒沢尻北高等学校創立100周年記念事業協賛会会計報告

1. 収入の部

(単位:円)

項 目	予 算 額 (A)	収 入 済 額 (B)	差 引 (B - A)	摘 要
01 同窓会黒陵基金	17,500,000	14,000,000	△ 3,500,000	黒陵基金から
02 教育振興会黒陵基金積立等	9,900,000	9,554,000	△ 346,000	R4～R6在籍生徒より年額5,000円ずつ
03 寄付金等	66,000,000	37,773,508	△ 28,226,492	募金
04 記念誌売り上げ (令和6年度分見込み)	7,200,000	936,700	△ 6,263,300	
05 雑収入	100,000	771	△ 99,229	決算利息
合 計	100,700,000	62,264,979	△ 38,435,021	

2. 支出の部

(単位:円)

項 目	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	差 引 (A - B)	執 行 率	摘 要
11 総務費	7,800,000	6,753,223	1,046,777	86.6%	郵送料、会議等交通費、事務局人件費
12 式典費	1,600,000	969,006	630,994	60.6%	応援団校章旗作成費 パンフレット、カラー封筒印刷費
13 祝賀会費	450,000	403,911	46,089	89.8%	企画会社支払、祝賀会送迎バス等
14 記念誌発行費	11,720,000	82,335	11,637,665	0.7%	記念誌刊行告知チラシ印刷費
15 記念事業費	77,000,000	36,223,468	40,776,532	47.0%	土地代金、解体撤去工事費用他
16 記念行事費	1,170,000	1,056,381	113,619	90.3%	みちのく芸能まつり花火打ち上げ及び撮影費 100周年記念イベント照明音響代等
17 募金費	360,000	138,920	221,080	38.6%	募金広告チラシデザイン料
18 雑費	100,000	0	100,000	0.0%	
19 予備費	500,000	0	500,000	0.0%	
計	100,700,000	45,627,244	55,072,756	45.3%	

3. 収支決算額 収入総額 - 支出総額 = 残 額
 62,264,979 45,627,244 16,637,735

令和 7 年 1 月 31 日 以上の通り報告いたします。

事務局長 小田島 淑人



会計担当 菊池 崇



岩手県立黒沢尻北高等学校創立100周年記念事業協賛会

決算報告書

総務費

項目	予算	決算	増減	内訳
会議費	1,000,000	570,574	429,426	役員会交通費・会場費・食料費
通信費	300,000	93,712	206,288	各種案内等郵送費
事務費	200,000	61,274	138,726	封筒代等
宣伝広告費	3,000,000	3,391,673	-391,673	新聞広告 告知用チラシ等
人件費	3,000,000	2,536,200	463,800	事務職員給与
予備費	300,000	99,790	200,210	ラグビー部花園出場取材経費等
合計	7,800,000	6,753,223	1,046,777	

岩手県立黒沢尻北高等学校創立100周年記念事業協賛会

決算報告書

記念式典 費

項目	予算	決算	増減	内訳
会場費	150,000	171,880	-21,880	さくらホール
講演会費	150,000	152,508	-2,508	講師謝礼、旅費、宿泊費
旅費	50,000	0	50,000	
会議費	70,000	0	70,000	
顕彰費	250,000	151,494	98,506	記章代、賞状額
式典費	330,000	480,048	-150,048	出席者名簿、看板、式典しおり
通信費	550,000	13,076	536,924	式典往復はがき、招待状発送
予備費	50,000	0	50,000	
合計	1,600,000	969,006	630,994	

岩手県立黒沢尻北高等学校創立100周年記念事業協賛会

決算報告書

祝賀会 費

項目	予算	決算	増減	内訳
会場費	200,000	181,031	18,969	看板、控室、鬼剣舞、応援部
司会費	100,000	156,880	-56,880	高橋礼子、EN-DO企画
バス送迎費	150,000	0	150,000	
合計	450,000	337,911	112,089	

岩手県立黒沢尻北高等学校創立100周年記念事業協賛会

決算報告書

記念誌編集費

項目	予算	決算	増減	内訳
100周年記念誌	10,780,000	0	10,780,000	
編集費	720,000	7,755	712,245	クリアポケット
製作費	200,000	0	200,000	記事使用料
予備費	20,000	49,500	-29,500	記念誌刊行告知チラシ印刷費
合計	11,720,000	57,255	11,662,745	

岩手県立黒沢尻北高等学校創立100周年記念事業協賛会

決算報告書

記念事業 費

項目	予算	決算	増減	内訳
駐車場用地取得費	10,000,000	12,540,000	-2,540,000	瀧澤邸買収費用（解体費用も含む）
駐車場整備費	25,000,000	23,683,468	1,316,532	駐車場整備及び除幕式など
グラウンド整備費	20,000,000	0	20,000,000	
東大励志プロジェクト基金	22,000,000	0	22,000,000	
合計	77,000,000	36,223,468	40,776,532	

岩手県立黒沢尻北高等学校創立100周年記念事業協賛会

決算報告書

記念行事 費

項目	予算	決算	増減	内訳
ロゴ&スローガン	6,000	6,000	0	ロゴとスローガンを考えた生徒への賞品代
懸垂幕	70,400	70,400	0	懸垂幕100×1100cm
花火	150,000	0	150,000	北上みちのく芸能まつり花火代（スターメイン）
花火撮影	110,000	132,770	-22,770	北上みちのく芸能まつり花火撮影代
令和6年度5月1日	150,000	489,215	-339,215	書道部材料費、幕修繕費、照明音響代等
令和6年度黒陵祭	500,000	207,469	292,531	スポットクーラーレンタル代等
各部活動	150,000	0	150,000	会場費、審判費用等
予備費	33,600	0	33,600	
合計	1,170,000	905,854	264,146	

岩手県立黒沢尻北高等学校創立100周年記念事業協賛会

決算報告書

募金 費

項目	予算	決算	増減	内訳
宣伝・広告費	300,000	55,880	244,120	記念事業チラシ・デザイン制作
趣意書印刷費	50,000	59,400	-9,400	記念事業概要チラシ
事務費	10,000	0	10,000	寄付依頼文書郵送代
合計	360,000	115,280	244,720	

岩手県立黒沢尻北高等学校創立100周年記念事業協賛会

決算報告書

_____ 雑 費

項目	予算	決算	増減	内訳
雑費	100,000	0	100,000	
合計	100,000	0	100,000	

0

_____ 予備 費

項目	予算	決算	増減	内訳
予備費	500,000	0	500,000	
合計	500,000	0	500,000	

100周年記念事業 募金会計報告書

1. 収入

項目	決算額	備考
募金額	31,617,497	
雑収入	91	決算利息
合計	31,617,588	

2. 支出

項目	決算額	備考
協賛会会計へ	31,617,588	
合計	31,617,588	

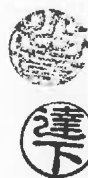
3. 収支決算額

収入 31,617,588円 - 支出 31,617,588円 = 0円

上記の通り報告いたします

令和7年1月31日

事務局長 小田島 淑人
会計担当 達下 才子



創立100周年記念事業祝賀会 収支報告書

記念式典・祝賀会委員会

1 収入の部

項 目	金 額	備 考
会費	1,215,500	@6,500×187名 参加者 講演講師分を除く
会費	26,000	@6,500×4名 事前会費支払済で当日欠席
雑収入	87,112	協賛会一般会計より繰り入れ
雑収入	14	決算利息
合 計	1,328,626	

2. 支出の部

項 目	金 額	備 考
会食費	1,235,190	@6,501×190名 (プランニューに申し込んだ人数)
控室	55,000	
看板等	13,970	
座直り飲み物代	17,952	
雑費	6,500	1名分100周年募金へ
合 計	1,328,612	

3. 収支

収 入	1,328,626
支 出	1,328,612
残 額	14

以上のとおり報告いたします。

令和6年9月9日

記念式典・祝賀会副委員長




久保田 剛



監査報告

岩手県立黒沢尻北高等学校創立 100 周年記念事業協賛会一般会計収支決算書、同募金会計報告書及び同祝賀会費収支決算書について、令和 7 年 2 月 3 日に監査した結果、帳簿並びに証憑書類が適切に処理されていることを認めます。

令和 7 年 2 月 3 日

監	事	及川清喜	
監	事	高橋克史	
監	事	千田誠志	

岩手県立黒沢尻北高等学校創立 100 周年記念事業

協賛会解散後の業務等について

○残務について

基本的に同窓会事務局に移管する。

○記念誌の発送について

川嶋印刷（株）より 3 月に発送予定。

在校生には同窓会入会式の日（2月28日）に配付予定。

○令和 7 年度以降の記念誌の売り上げについて

令和 7 年度以降の入学生（3 年間を想定）に販売

その他希望者に随時販売

→ 売り上げは「100 周年基金」に入金

○会計関係

市町村補助金の関係の取扱い（未収納のもの、報告書の提出）

記念誌の支払い 等

○募金者への礼状等の発送について

礼状・報告書等を令和 7 年 3 月末までに発送する。

○100 周年基金の運用について

最終決算確定時の残金を、記念事業費として今回創設の「100 周年基金」に繰り入れ、おもに「東大励志プロジェクト」にて運用する。

運用は同窓会に委任するものとする。

※今年度の「東大励志プロジェクト」の支出も「100 周年基金」より行う。

